

近代③「明治時代初期」

文明開化と対外関係 B

 7分

1. 次の問いに答えなさい。

- (1) 不平等条約の改正を達成するため、明治政府は（ ）使節団を欧米へ派遣した。
（ ）にあてはまる、使節団の代表の姓を答えなさい。

 [1]

- (2) 1875年に、日本はどこどの国との間で樺太・千島交換条約を結んだか。

 [2]

2. 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

明治政府は、欧米諸国に対抗するため富国強兵のスローガンをかけ、経済を発展させて国力をつけ、軍隊を強化することをめざした。そのため欧米の機械や技術を取り入れて近代産業を育てる「殖産興業」が進められた。あ人々の生活も洋風化が進み、（い）と呼ばれた。う欧米の近代的な思想も紹介された。

- (1) 下線あについて、明治初期のこのような動きとして不適當なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 一部の道路にガス灯がつけられた。 イ ^{かぶき}歌舞伎が生まれ、流行した。
ウ コートや帽子などが流行した。 エ 牛肉を食べることが流行した。

 [3]

- (2) （い）にあてはまる最も適當な語句を漢字4字で答えなさい。

 [4]

- (3) 下線うについて、右の書き出しで始まる福沢諭吉の著書は何か。

天は人の上に人をつくら
ず、人の下に人をつくら
ずと言えり。…

 [5]